

**polini Italianチャンバー 取扱説明書**

商品番号 : 04-02-484 - JOG(3KJ/3RY/3YJ/3YK)

この度はItalianチャンバーマフラーをお買い上げ頂きまして誠に有り難うございます。  
ご使用になられる前に必ずこの説明書をお読み戴き、内容を把握下さいませお願い致します。

**Italianチャンバーマフラー**

このチャンバーは、イタリアのPolini Motori社により、レース用として開発されたチャンバーを、当社武川が、公道でも使用して頂ける様JMCA認定をJOG用として取得しました。STDエンジンからレース用エンジンまで幅広く対応します。

**正しく安全にご使用して戴くために必ずお読み下さい**

ノーマルCDIユニットでは、十分なパワーを発揮する事が出来ません。CDIユニットの交換を行って下さい。  
ウェイトローラーの重量を合わせないと、十分なパワーを発揮する事が出来ません。ウェイトローラーの交換を行って下さい。  
エンジンオイルは、高性能な物をご使用下さい。出来れば、混合仕様にして頂く事をお勧めします。  
スパークプラグの焼け具合を確認し、熱価を合わせて下さい。

**注意**

下記内容を無視した取扱をすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害が想定される内容を示しています。

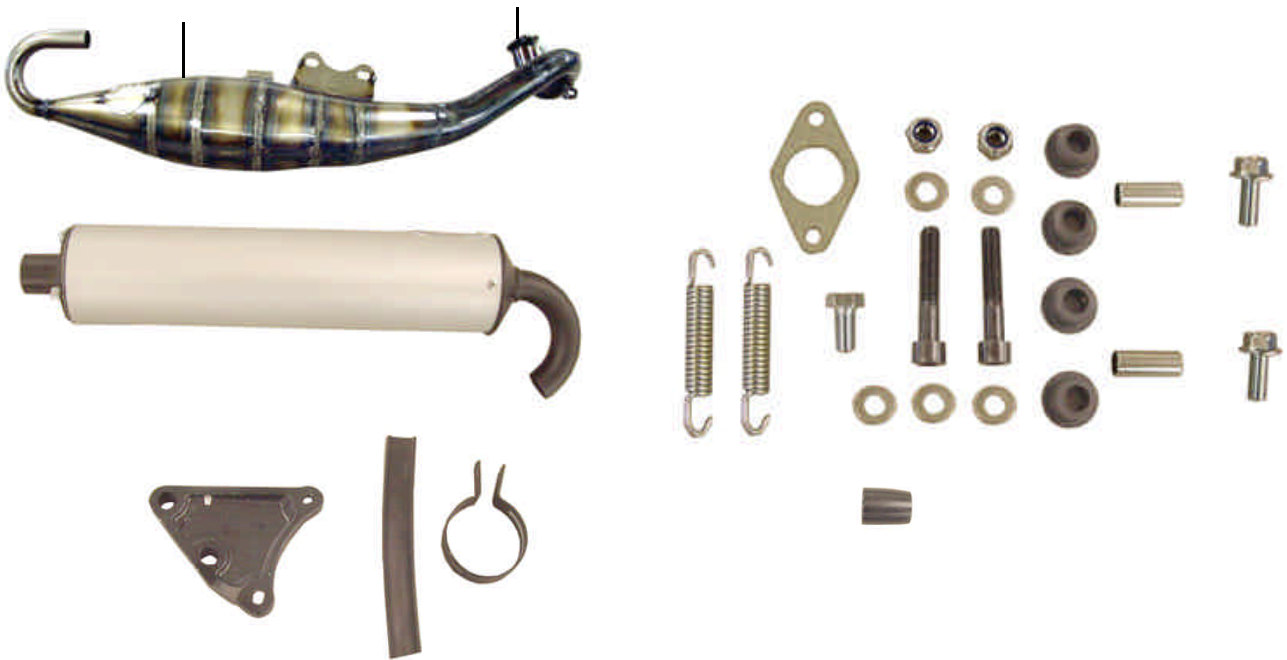
- 一般公道では、法的速度を守り遵法運転を心掛けて下さい。  
(法定速度を越える速度で走行した場合、運転者は道路交通法、速度超過違反で罰せられます。)
- このマフラーは、進行方向に向かって右側から立ち上がっています。エンジン回転中は容易に足などをマフラー方向にもって行かない様心掛けて下さい。  
(火傷の原因となります。)
- 作業を行う際は、必ず冷間時(エンジン及びマフラーが冷えている時)に行ってください。  
(火傷の原因となります。)
- 規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行ってください。  
(ボルト及びナットの破損、脱落の原因となります。)
- 製品及びフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、手を保護して作業を行ってください。  
(ケガの原因となります。)
- マフラーを水洗いする時は、必ず冷間時(マフラーが冷えている時)に行ってください。  
(マフラーのヒビ割れの原因となります。)
- 車両を駐停車させる場合は、歩行者等がマフラー等に接触しない様な場所に止めて下さい。歩行者や走行車両等が邪魔にならない場所に止める様心掛けて下さい。  
(歩道等に歩行者が歩く方向にマフラーを向けて車両を止めたりすると、歩行者等がマフラーに接触し火傷又は物的損害を被ったり車イスの人が通れなくなる場合があります。)
- 走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みが無いかを確認し緩みがあれば規定トルクで確実に増し締めを行ってください。  
(部品の脱落の原因となります。)
- JMCAカードに明記している規定値は、エンジンがノーマルの状態での規定値です。エンジンパーツを交換及び改造している車両は、JMCA認定外になります。又、マフラーを、分解、加工、改造した場合もJMCA認定外になります。

**警告**

この表示を無視した取扱をすると、人が死亡したり重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- エンジンを回転させる場合は、必ず換気の良い場所で行ってください。密閉した様な場所では、エンジンを始動させないで下さい。  
(一酸化炭素中毒になる恐れがあります。)
- エンジン回転中は、マフラー出口を絶対のぞかないで下さい。  
(一酸化炭素中毒、失明等になる恐れがあります。)
- 走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。  
(事故につながる恐れがあります。)
- 走行前に、必ずバンク角のチェックを行い、そのバンク角以上にバンクさせない様な、走行を心掛けて下さい。  
(転倒につながる恐れがあります。)
- エンジン回転中や、エンジン停止後しばらくの間は、エンジン及びマフラーは高温になっています。近くにガソリン等の危険物や燃えやすい物を絶対置かないで下さい。  
(火災につながる恐れがあります。)
- 製品梱包のビニール袋は、幼児の手の届かない所に保管するか、廃棄処分して下さい。  
(幼児がかぶったりすると、窒息の恐れがあります。)
- 作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行ってください。  
(作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。)
- 点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。  
(不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。)
- 点検、整備等を行った際、損傷部品が見つければ、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行ってください。  
(そのまま使用すると事故につながる恐れがあります。)
- このマフラーは、STDマフラーに比べ最低地上高が低くなります。走行中は、路面の凸凹に注意して走行して下さい。  
(マフラーの破損、転倒につながる恐れがあります。)

## 商品内容



No.	商品内容	数量
1	エキゾーストチャンバー	1
2	エキゾーストフランジ	1
3	サイレンサーCOMP	1
4	マフラーブラケット	1
5	クランプバンド	1
6	バンドラバー	1
7	ジョイントラバー	1
8	エキゾーストパイプガスケット	1
9	マウンティングラバー	4
10	マウンティングカラー	2
11	ジョイントスプリング	2
12	フランジボルトM8×20	2
13	ソケットキャップスクリューM8×45	2
14	ロックナットM8	2
15	六角ボルト	1
16	プレーンワッシャ	5

性能UP、デザイン変更、コストアップ、為替等で商品および価格は予告無く変更されます。あらかじめ御了承下さい。  
 クレームについては、商品の材料および加工に欠陥があると認められた商品に対しては、商品お買い上げ後15日以内であれば、ご相談下さい。但し、送料は別途負担して頂きます。正しい取り付け、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。

この取扱説明書は、本商品を破棄されるまで保管下さいますようお願い致します。

# 取 り 付 け 要 領

○水平な場所で車両を安定させます。

⚠ 警告：車両を完全に安定させ事！

○SET 内容を確認します。

○サービスマニュアルを参考にし、STD マフラーを取り外します。

○エキゾーストフランジをシリンダー EX ポート部にエキゾーストガスケットをはさみ、STD ボルトを用いて取り付け規定トルクで締め付けます。

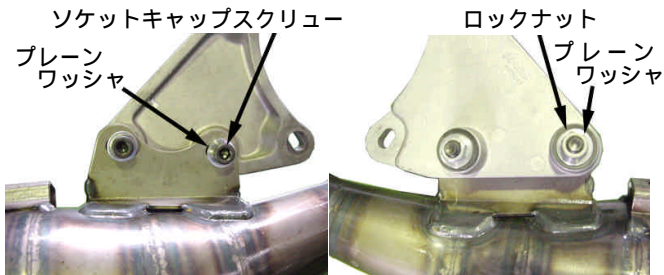
⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事！

トルク = 8 ~ 12N・m (0.8 ~ 1.2kgf・m)

○マフラーブラケットに、マウンティングラバーを両サイドから取り付けマウンティングカラーを差込みます。

○クランクケースにKIT 内のフランジボルトを用いて取り付け仮締めします。

○EX ポート部に取り付けしたエキゾーストフランジに、エキゾーストチャンバーを差込みマフラーブラケットに、エキゾーストチャンバーステー部を、マウンティングラバー部にソケットキャップスクリュー、プレーンワッシャ、ロックナットを用いて取り付け仮締めします。



○エキゾーストフランジとエキゾーストチャンバーをジョイントスプリングでスプリングフック等の工具で連結します。

○クランクケースに取り付けたマフラーブラケットを規定トルクで締め付けます。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事！

トルク = 29N・m (2.9kgf・m)

○マウンティングラバー部のソケットキャップスクリューを規定トルクで締め付けます。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事！

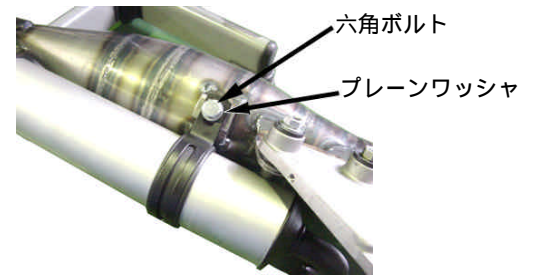
トルク = 20N・m (2.0kgf・m)

○エキゾーストチャンバーテールパイプにジョイントラバーを差込み、反対側にサイレンサー COMP を差込みます。

○クランプバンドにバンドラバーを巻きつけ、サイレンサー COMP に通しエキゾーストチャンバーサイレンサーステー部に、プレーンワッシャ、六角ボルトを用いて取り付け規定トルクで締め付けます。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事！

トルク = 20N・m (2.0kgf・m)



○JMCA プレートの保護フィルムを剥がします。

○エンジンを始動し排気漏れの有無を確認します。

⚠ 警告：必ず換気のよい場所で行う事！

○オプションウエイトローラーの説明書に従い、ウエイトローラーのセッティングを行います。

○スパークプラグの焼け具合を確認し、熱価を合わせます。

**SPECIAL PARTS TAKEGAWA**

〒584-0069

大阪府富田林市錦織東3丁目5番16号

TEL 0721-25-1357

FAX 0721-24-5059

URL <http://www.takegawa.co.jp>